

杉並区耐震化支援事業

平成20年3月「杉並区耐震改修促進計画」を策定し、計画では、切迫性が指摘されている南関東地域における直下型地震による震災から区民の生命及び財産を守るため、杉並区内の住宅、建築物の耐震診断及び耐震改修を計画的かつ総合的に進め、「安全で災害に強いまちづくり」を推進することを目的としています。

耐震化の目標は、平成27年度までに「防災上重要な区立施設」や「多くの区民が利用する施設」については100%とし、区内の全建築物は90%以上としています。

災害時避難場所となる区立の小中学校の耐震化率は、平成23年度末で100%となります。

1 建築物の耐震化率

(平成 23 年 3月末 現在)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
① 区立施設の耐震化率	86.90%	————	90.60%	93.70%	97.20%		
② 区内建築物の耐震化率	71.30%	72.30%	74.10%	75.40%	76.90%		

2 耐震改修、耐震診断、助成金等の事業開始時からの件数

	事業名	件数						累計
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
木造住宅	1 耐震相談	264	102	143	148	110	107	874
	2 耐震診断	740	487	403	322	326	250	2528
	3 耐震改修助成	15	60	53	48	52	46	274
木造住宅以外	1 アドバイザー派遣	4	73	53	44	32	24	230
	2 耐震診断	0	35	23	21	15	12	106
	3 耐震改修助成	0	0	0	1	2	4	7
耐震化 助成支援	耐震診断助成額(千円)	26,962	53,932	34,592	26,356	29,219	24,255	195,316
	耐震改修助成額(千円)	3,566	24,804	25,855	32,275	61,943	64,779	213,222